

平成 29 年 3 月 22 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石株式会社  
代表者名 代表取締役社長 北村 俊昭  
(コード番号 1605 東証第一部)  
問合せ先 広報・IR エグゼクティブマネージャー 細野 宗宏  
電話番号 03-5572-0233

インドネシア共和国 サルーラ地熱 IPP 事業  
第 1 号機の商業運転開始について

国際石油開発帝石株式会社（以下、当社）は、当社子会社であるインペックスジオサーマルサルーラ社を通じて、インドネシア共和国北スマトラ州サルーラ地区で世界最大規模の地熱発電所を建設/運営するサルーラ地熱 IPP\*事業（以下、本プロジェクト）に参画しておりますが、本年 3 月 18 日に、本プロジェクトの第 1 号機が商業運転を開始いたしましたので、お知らせいたします。

\*IPP (Independent Power Producer) : 独立系発電事業者



第 1 号機の商業運転開始の様子

本プロジェクトは、当社、伊藤忠商事株式会社、九州電力株式会社、インドネシアのメドコ・パワー・インドネシア社、米国のオルマット・テクノロジーズ社がそれぞれ保有する子会社及び共同で出資する事業会社（サルーラオペレーションズ社）を通じて地熱開発を行うプロジェクト

# 国際石油開発帝石株式会社

## INPEX CORPORATION

です。

2014年より出力約330MWの地熱発電所の建設を開始し、2016年10月に出力約110MWの第1号機の建設工事が完了し、主要設備の試運転などを経て、今般、商業運転開始に至りました。発電する電力は、インドネシア国営電力公社（以下、PLN社）へ30年間にわたり売電する予定です。

今後、2017年に第2号機、2018年に第3号機の段階的な商業運転開始に向けて、第2号機及び第3号機に係る建設工事などを推進してまいります。

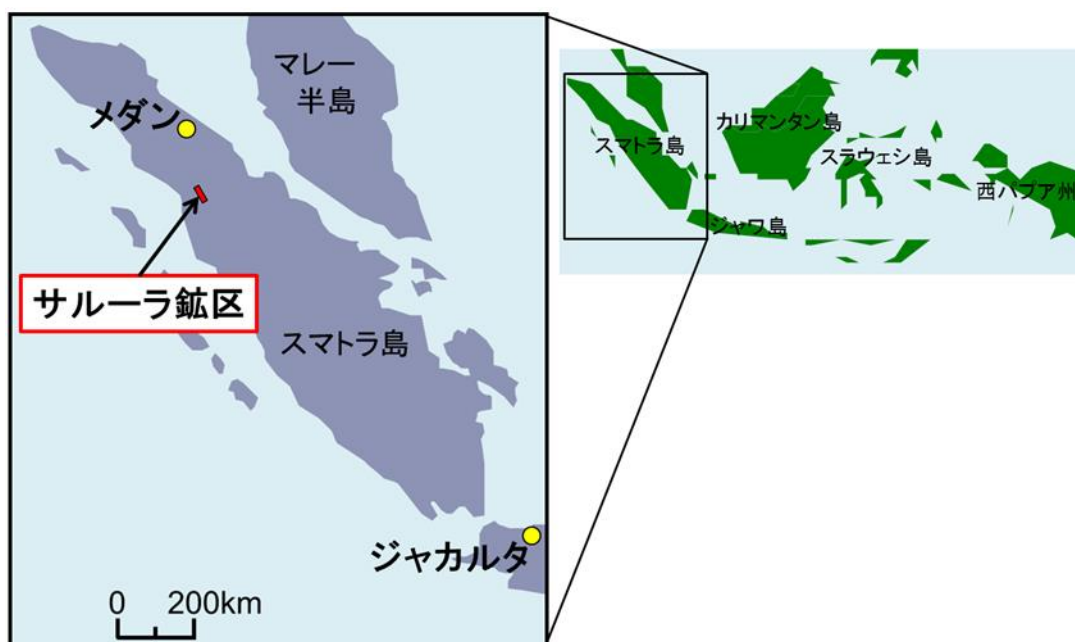
この度の本プロジェクトにおける第1号機の商業運転開始は、インドネシアの電力供給に貢献すると共に、インドネシア経済の発展に寄与することも期待されます。

当社は、今後も社会に貢献する総合エネルギー企業として、INPEX 中長期ビジョンに掲げた成長目標の一つである「再生可能エネルギーへの取り組みの強化」に積極的に取り組んでまいります。

なお、本件による当社連結業績への影響は軽微です。

以上

### 【本プロジェクトの位置図】



※2015年に、当社は、当社子会社を通じ、メドコ社の子会社の49%の株式を取得し、本プロジェクトに参画しております。